

令和5年度定時社員総会

総務委員会

(一社)東北地質調査業協会の令和5年度定時社員総会は、令和5年5月11日に仙台市宮城野区の「仙台ガーデンパレス」に於いて開催されました。会員総数50社の内、出席36社、委任状提出10社で過半数の出席が得られました。

総会は奥山清春理事長の挨拶に始まり、令和4年度の事業報告と収支報告の審議、役員改選に引き続いて令和5年度事業計画案と予算案についての報告が行われ、総会終了後に「ボーリングマイスター（匠）東北」の認定式が行われました。以下に概要を報告します。

1. 理事長挨拶

みなさん、こんにちは。日頃より当協会の事業運営に対しまして、ご理解、ご協力を賜り御礼申し上げます。

当協会の総会は前回、3年ぶりに感染対策を実施したうえでの対面での開催とし、今回も対面での開催となりました。コロナ前の日常が戻りつつあると実感しております。今後の新型コロナの状況は第9波の可能性もといわれておりますが、その時々々の社会情勢を注意深く見守りつつ、協会の皆様や発注機関と協力し、協会活動を進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくご協力のほどお願いいたします。

我々業界の状況は、先日のGWの終盤や本日も千葉でありましたが、近年は特に毎年の災害対応という日常化した対応が全国、東北各県でも当たり前のようになっているのが現状です。国の国土強靱化方針のもと協会としても災害対応に全力で対応しなければなりません。今後も東北地方整備局や宮城県など発注機関と意見交換会や様々な意思疎通を図り綿密に連携してまいりたいと考えております。

また昨年度、国の総合評価落札方式での賃上げ表明に対する企業への加点措置が始まり、本年度は2年目となります。当業界でも昨今の賃上げに対する日本全体の傾向や人材確保や担い手の育成などの観点からも、各社いろいろ状況は違うとは思いますが積極的に継続して対応して頂きたいと考えます。

国の方針である国土強靱化も5年延長され、本年度はその3年目となり残り2年間となります。公共工事にかかわる協会として責任が一層増しています。強靱化期間の終了したその後を見据えながらも、働き方改革の一層の推進、担い手の確保、若手技術者の育成、DXに対する対応、我々業界にとって重要である地質リスクに対する対応やもちろん災害対応など、様々な社会情勢をしっかりと把握し、業界を通じて協会員一同、前進できるよう取り組んでまいりたいと思っております。

国内、世界とも物価高や人材不足など大変難しい社会情勢が続きますが、会員皆様と力を合わせ乗り越えていきたいと考えております。最後になりますが、年間数回行われる市場単価の調査や諸経費調査へのアンケート協力が我々の単価にある意味陳情活動よりダイレクトに反映されますので、是非各社ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願い申し上げます。

2. 議事

議 長：奥山理事長
議事録署名人：(株)地質基礎 新田 邦弘 氏
日本地下水開発(株) 佐藤 幹夫 氏

第1号議案 令和4年度事業報告

会員に関する報告が事務局長からあった。

令和4年4月1日現在で48社。令和5年3月31日現在では2社の入会があり50社。

賛助会員については令和4年4月1日現在で10社、令和5年3月31日現在で1社減(正会員への転向)の9社。

役員については異動により年度内の理事の交替があったが、理事14名、監事2名の16名で構成されており、委員会についても委員の異動に伴う交代があったが令和5年3月31日現在で総務委員会9名、技術委員会12名、広報委員会7名で構成されていることが報告された。

引き続き事務局長より「各種事業に関する事項」の中で全地連に関する事項として、総会・理事会・事務局長会議・各種委員会・その他事項に関する報告があり、東北地質調査業協会に関する事項では各委員長からそれぞれの委員会に関して報告があった。

第2号議案 令和4年度収支会計報告及び監査報告

第1号議案に引き続き令和4年度の収支決算について事務局長より報告があり、続いて加藤一也監事から収支の諸資料を精査した結果、決算が適正かつ妥当に行われているとの監査報告があった。

以上、第1号議案、第2号議案について異議なく承認された。

第3号議案 役員改選の件

理事及び監事は全員再任。また、理事長及び副理事長は選任された理事より互選され、理事長に奥山清春氏、副理事長に橋本岳祉氏と三浦正人氏が選任された。

令和5年度役員改選人事

		新役員	
理事長		奥山 清春	
副理事長		橋本 岳祉	
副理事長		三浦 正人	
青森県選出 理事	大泉開発(株)	坂本 興平	
岩手県選出 理事	旭ボーリング(株)	高橋 和幸	
宮城県選出 理事	土木地質(株)	橋本 岳祉	
//	東北ボーリング(株)	熊谷 茂一	
//	(株)復建技術コンサルタント	今村 隆広	
//	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング東北支社	根本 剛	
//	応用地質(株)東北事務所	上野 圭祐	
//	川崎地質(株)北日本支社	菅野 孝美	
//	基礎地盤コンサルタント(株)東北支社	永川 勝久	
//	(株)ダイヤコンサルタント東北支社	大賀 政秀	
//	中央開発(株)東北支店	三浦 正人	
秋田県選出 理事	奥山ボーリング(株)	奥山 信吾	
山形県選出 理事	(株)新東京ジオ・システム	奥山 清春	
福島県選出 理事	新協地水(株)	佐藤 正基	
監事	(株)サトー技建	加藤 一也	
監事	(株)東北地質	白鳥 文彦	

報告事項1 令和5年度事業計画(案)

令和5年度の事業計画(案)及び主たる行事予定について事務局長より説明があった。

報告事項2 令和5年度収支予算(案)

事務局長から、令和5年度予算について正味財産増減予算書の説明があった。

その他

総会終了後、令和5年度の匠認定者1名の認定式が、総会会場にて行われた。